

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

○ 奈良市で取り組んでいる世界遺産学習として、六条幼稚園では「菜の花プロジェクト」を平成22年度より継続して取り組んでいる。この取り組みを通して、世界遺産を守り伝えられてきた人々の営みや志を大切にすることを学び、自分たちが未来につなげる当事者になることを目指している。また、循環型社会を学ぶ環境教育として、指導計画に位置づけ、NPOの方々や地域の方々、保護者の方々の支援を受けて実施した。

- 4月 「菜の花のトンネルができたよ」
- 5月 「実がふくらんできた」「黒い種が入っている」
「菜の花の刈り取りをしよう」「長い根っこ。重たいな」
- 6月 「菜の花を乾かそう」「お日様が、だんだん軽くしてくれた」
- 7月 「種おとしするよ」「油をしぼろう」
「薬師寺に菜の花の油を届けよう。灯明になるね」
- 9月 「菜の花の種をまこう」
- 1月 「大仏様に菜の花の油を届けよう」
- 2月 「唐招提寺に菜の花の油を届けよう」
- 3月 「年長さん、菜の花のお世話ありがとう」
「来年も菜の花の油を、お寺や大仏様に届けるよ」

一年間の取り組みを通して、菜の花を育て、油を絞って、世界遺産のお寺の灯明に使っていただく。油と一緒にできた油かすは次の栽培の畑の肥料とする。子ども達は、実体験し感動を味わいながら、循環型社会について学んでいく。子ども達の学びは、保護者につながる。また、地域の方々にもつながれていく。幼稚園の地域にある世界遺産に自分たちが育てた菜の花からとれた油を届けたことは、奈良に生まれ、奈良で育ち、奈良で学んだことを誇らしげに思う子ども達を育成し、これからもその思いを持ち続けていくことと思う。

菜の花の
天日干し



